



高井戸東小学校

URL <http://www.suginami-school.ed.jp/takaidohigashisyou/> TEL 03-3304-5711

3 月 号
No. 6 2 5

「今、ここ、自分」

校長 馬場 章弘

今この学校だよりを読んでいる方は、花の名前は詳しいですか？それとも星座の名前は詳しいですか？子供たちの中には、駅の名前をそらんじている子や、目の前を通り過ぎる電車の型番を、目を輝かして話す子もいます。興味のない人にとってはどうしても良いことかもしれません。でも、花や星を見て「きれい」と思うことはあると思います。何も知らないとそこで終わってしまいがちですが、そのときに花の名前や星座の名前を新たに知ると、「きれい」と思うだけでなく親しみが増していきます。

令和6年度は本校に新たに特別支援学級「5組」が開設されました。最初は遠巻きに見ていた子供たちも一緒に学べそうな授業で共に学んだり、運動会や学習発表会を共に行ったりすることで、名前を知るだけでなく友達・仲間として一緒に遊ぶこともできるようになりました。学年によっては、社会科見学などの行事にも参加しています。共に過ごす子供たちの様子を見ると、お互いの心の壁(心のバリア)がずいぶん低くなってきたとも感じています。

先日講演会をしていただいた富田 宇宙さんの高学年向けのお話の中に、物理的なバリアの他に意識のバリアもあるということがありました。障害や苦手なことがある人を見て、周りの人がそれをどのように思うかによって、バリアが生じてしまうということ

です。それに加えて、自分自身がどのように思うかによってもバリアが生じてしまうということもおっしゃっていました。大切なことは、自分の好きなことを見つけ「今、ここ、自分」に集中することだとおっしゃっていました。周りの人たちはフラットな気持ちで、自分自身は人と比べるのではなく自分自身をしっかり見つめてその時その時を過ごすということが大切だということを教わりました。

来年度も、子供たちも教師も心のバリアを低くして安心して様々なことに挑戦し、楽しむことができる学校づくりに力を尽くしていきます。高学年の教科担任制やそのほかの学年での交換授業もその一つです。教師の専門性を高めると共に、授業を通して子供たちの人間関係がより深まり、思考力が高まることを目指していきます。

今年度本校の教育にご理解とご協力・ご尽力いただきました、保護者・PTA、OYA-JIの会の皆様、地域や学校運営協議会、学校支援本部、見守りボランティア、朝遊びや放課後ロング遊びで見守りをしていたいただいた皆様に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。皆様の子供たちを慈しむ思いがあってこそ、高東小の子供たちの特徴である「素直で明るい子」が育っているのだと思っています。

4月からも引き続きお力添えをいただきますようお願いいたします。

来年度の始業式について

教務 福田 敦志

4月7日（月）

<登校> **8時10分～8時15分**

<下校> **裏面を確認**

<場所> **校庭（雨天：新学年教室）**

※新学年の整列場所に、旧学級で整列します。

（プール側から6年・4年・2年・3年・5年の順）

※雨天時は、新学年の廊下で新学級の名簿を受け取り、新学級に入室します。

<持ち物>

①手提げ袋 ②連絡袋 ③筆記用具

（雨天時：④上履き ⑤外靴入れ用袋）

<内容>

- ・新年度教職員紹介
- ・始業式
- ・学級連絡